

苦手なゴーヤも大好物?! ～小さなチャレンジから大きな成長へ～

教頭 宮本 剛志

2月も中頃になり、厳しい寒さが和らいだかと思うと、また冷え込むという日々が続いています。このような季節は体調を崩しがちです。子どもたちには生活習慣を見直し、健康な毎日を過ごせるようにしてほしいものです。保護者の皆様におかれましても、日々お忙しいことと思いますが、体調に十分配慮していただけたらと思います。そんな2月ですが学校は少しあわただしい時期を迎えています。3月の卒業がいよいよ近くに感じられる中、6年生に感謝の気持ちを伝える「6年生を送る会」の準備が佳境を迎え、5年生を中心に子どもたちはがんばっています。思い出に残る素敵な「6年生を送る会」になることを期待しています。

さて、2月10日(月)に普賢寺幼稚園の年長児11人が交流給食に来てくれました。今年度は各学期に1回ずつ、今回が最後の交流給食でした。1学期には給食に戸惑っている様子が見られましたが、今ではニコニコと給食を楽しんでくれています。最後の交流給食では、おかわりまでしてくれました。この笑顔には5年生が一役買っています。園児のみんなに配膳や食べ方、片づけ方等を優しく教えてくれました。なにより、「給食って楽しいな!」という雰囲気を作ってくれました。4月からは小学生の仲間入りです。給食を含めて楽しい小学校生活が送れることを願っております。



小学校でも「学校給食や食生活に対して知識を広げ、食事についての正しい習慣を身に付ける」をめあてに給食週間がありました。食育の授業や調理師の皆さんに感謝の気持ちを伝える「感謝の集い」に取り組んだり、特別献立をいただいたりしました。学校給食にはたくさんのねらいがあります。「望ましい食習慣を身に付ける」というのもその一つです。味には「甘味」「酸味」「塩味」「苦味」「うま味」という5つがあります。「甘味」「塩味」「うま味」は生きるために必要な味で、本能的に好まれる味です。一方、「酸味」「苦味」は腐敗や毒の味で受け入れられない味です。このことを踏まえると、子どもが苦みのする野菜や酢の物を苦手とするのも納得ができます。しかし、「酸味」「苦味」は、大人も苦手な味でしょうか?私は梅干しもゴーヤチャンプルも大好きです。子どもの苦手な「酸味」「苦味」がおいしいものになるためには何が必要なのでしょう。それは「経験」です。何度も経験することで徐々に慣れ、おいしくなる味なのです。食経験を積み重ねることで、さまざまな味を受け入れられるようになり、味覚は発達していきます。学校給食では子どもたちの好きな味、食材、献立だけではなく、多様な経験ができるよう考えられています。苦手な献立もあるでしょうが、少しずつ味の経験を積み重ね、味覚を成長させていってほしいものです。ご家庭でもいつもと違う初めての献立や、苦手な献立にもチャレンジしていただければと思います。

また、経験により成長するのは味覚だけではありません。人は経験によって学力や人間性など多くのものを成長させていきます。普賢寺小学校でも小学校6年間の間に多様な経験がたくさん積めるよう、工夫して教育活動を進めています。少し後ずさりしそうなことにも、小さいチャレンジから始め、大きな成長につなげてほしいと思います。

2月の主な行事予定

19日(水) 放課後子ども教室
20日(木) クラブ

男女共同参画推進講座(6年)

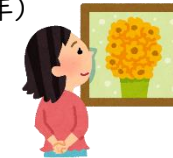
21日(金) 6年生を送る会

26日(水) 全校朝礼

5・6年:水曜6校時 委員会

27日(木) ジャガイモの植え付け

28日(金) 教育相談日



3月の主な行事予定

3日(月) ALT

4日(火) PTA 決算総会・学級委員選出会議

PTCR 子育てセミナー

5日(水) 地域仲良し会 一斉下校

6日(木) ジャガイモの植え付け予備日

7日(金) 教育相談日

10日(月) ALT

11日(火) オペラ鑑賞(6年)

12日(水) 感謝の集い 放課後子ども教室

13日(木) 教育相談日

17日(月) ALT 卒業生に聞こう(6年)

18日(火) 給食終了 卒業式前日準備

1～3年生・6年生:5校時

4・5年生 :6校時

19日(水) 卒業証書授与式

短縮4校時

21日(木) 短縮4校時

24日(月) 修了式 短縮4校時



2月の生活目標 「寒さに負けない 元気な体を作ろう。」

2月2日は節分、3日は立春、暦の上では春の訪れを迎えますが、まだまだ寒い日が続きます。寒さに負けず、じょうぶな体づくりに取り組みます。

3月の生活目標 「1年間の まとめをしよう。」

～1年間をまとめよう～

それぞれの学年で、授業時間や休み時間、給食、登校時などの学校生活の中で、できるようになったことや年度当初にたてた自分や学級の「めあて」を振り返り、まとめを行い、次年度につながるよう指導していきます。

令和6年度 卒業証書授与式について

日 時:令和7年3月19日(水)

開式 10:00

場 所:普賢寺小学校体育館

参加者:全校児童・6年生保護者
教職員・来賓

卒業式前日準備について

3月18日(火)は、4・5年生が卒業式の前日準備を行うため、1～3年生、6年生は5校時後の下校となります。



学校諸費のお知らせ

3月の学校諸費振替日は3月5日(水)です。今年度最後の振替ですので、前日までにご入金いただきますよう、ご協力お願いいたします。

～ふるさと体験「じゃがいもの植え付け」～

2月27日（木）普賢寺宇頭城の畑で、今年もじゃがいもの植え付けを行います。昨年6月に収穫を経験した子ども達ですが、3月にしっかりと植え付けをしていたから実が収穫できるということを学んでほしいと思っています。



令和5年度の様子

「なのはな委員会」の皆さんが、「地域を誇りに思っている、学校を誇りに思っている」と願って、長年にわたり取り組んでくださっている行事の一つです。今年度も普賢寺小学校全児童、普賢寺幼稚園全園児が参加します。保護者、地域の皆様も、ぜひ子ども達と一緒にご参加いただければと思います。

～お願い～

「転出を予定されているご家庭」は、分かる範囲で速やかに学校または担任までご連絡ください。



～キャリアパスポート～

小学校から高等学校までの、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返ったりするためのキャリアパスポートを3月10日（月）に持ち帰ってまいります。子どもたちと1年間を振り返っていただき、励ましの声掛けをお願いします。

3月13日（木）には、学校に返却していただきますようお願いします。

～通学班について～

3月5日（水）に「地域仲良し会」を行い、今年度の反省と来年度の班の確認を行います。新班長のもとでの登下校は、『3月12日（水）の下校時から』で、旧班長および6年生には見守りと補佐をしてもらいます。これまで同様、安全に登下校できますように、温かい見守りと声かけをよろしくお願いします。



PTA決算総会、子育てセミナーを開催いたします

3月4日（火）の6時間目に「PTA決算総会」を、その後には来年度の学級委員を決める選出会を行います。また、同日の5時間目には、学校・青少協主催で子育てセミナーを行います。京田辺市中央図書館の元館長である釘本容子様を講師にお迎えし、PTCR活動の一環として、「絵本で読む 子どもの人権」というテーマで、子育てに関する講演会を行います。お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。なお当日は、講演内容に関係する書籍の出前貸し出しも予定しています。詳しい内容につきましては、後日配付するお便りをご覧ください。



【下校について】

この日は、1年生のみ5時間授業です。児童につきましては、下校が難しい場合は図書室で待たせていただいても構いません。決算総会・来年度学級委員選出会終了後にお迎えをお願いします。また図書室で待つ場合は、その旨を連絡帳等で必ず担任までお知らせください。

～書き初め会・書き初め展～

1月16日（木）に、第25回記念大会となる書き初め会を行いました。今年も地元の書道家の辻尾仁郎先生に來校いただき、お手本のデモンストレーションをしていただきました。ゲストに京田辺市長様と京田辺市教育委員会教育長様、そして京田辺市観光大使のキララちゃんを迎え、盛大な書き初め会となりました。ゲストの書き初め後は、3～6年生の代表児童が辻尾先生の手ほどきを受けながら大筆で一文字ずつ書きました。子ども達は、クラスの友達や保護者の皆様、地域の皆様に見守られながら、力強く筆を揮っていました。卒業までに一度はこの大きな筆で字を書く体験をできるのは、普賢寺小学校の伝統です。書き初め展につきましても、多数ご来場いただきありがとうございました。



～児童朝礼(給食感謝の集い)～

1月22日（水）の児童朝礼で、「給食感謝の集い」を行いました。最初に給食を作っていただいてる調理師さんに感謝の気持ちを伝えるため、児童代表挨拶と全校で作ったカレンダーをプレゼントしました。どの学年も、気持ちのこもった素敵なカレンダーに仕上がっていました。その後は、給食・体育委員会の児童による、給食クイズがありました。給食が朝早くから作られていることや、調理の大変さについて知ることができ、子ども達は改めて感謝の気持ちを持ち、また、これまで以上に給食が楽しみになったようです。



～お茶（玉露）体験～

1月23日（木）に、山下新壽園の山下新貴様を講師に迎え、3年生が玉露を淹れる体験をしました。湯冷ましの仕方や注ぎ方といった手順だけでなく、「相手のことを思って淹れる、思いやりの心が大切」という山下さんのお話を聞いて、子ども達は、気持ちを込めて一生懸命にお茶を淹れていました。体験した子ども達は、「苦くて甘い！」と玉露の味を味わったり、「思ったより簡単にできたから、家で家族に淹れてあげたい！」と、とてもうれしそうな様子でした。貴重な体験と、素敵なお話を聞かせてくださった山下様、ありがとうございました。2月には、6年生が抹茶を点てる体験をさせていただく予定です。

